



【第11回 COBRAゼミナール】

特定非営利活動法人
建設副産物リサイクル促進機構

日時：平成18年3月22日(水) 17:45~19:00
場所：大阪中央公会堂 展示室
講師：新井貴史(株)國陽代表取締役)
演題：瓦の歴史とリサイクルの現状と今後
内容：

1. 瓦の歴史

瓦の製法と時代の推移を6期に分けて解説

2. 瓦破砕材の支持力及び変形特性試験

瓦破砕材(RC-30)は路盤材料としてコンクリート破砕材(RC-30)と同等の支持力及び変形特性を有する。

3. 現場密度

締固め度は平均的にコンクリート破砕材より高い傾向にある。

4. 粉碎瓦の代替土壌及び舗装材としての有効性

適当な粒径の粉碎瓦を組み合わせることで屋上緑化用土壌として使用可能。

道路舗装材として用いた場合、アスファルト舗装に比べ、路面温度を日中で最大15°C抑制可能

5. 瓦材使用例

6. 今後の展望

瓦の適正処理に関する組合の設立

瓦破砕プラントのコンサルティング

瓦のリサイクルの促進



質疑：様々な瓦の再利用法や材料特性について活発な質疑がなされた。

参加者：会員；17名、非会員；5名 合計22名(交流会参加者：19名)

資料：当日配布資料が必要な方は、担当者までご連絡下さい。

担当：生木 TEL: 06-6538-7353 <mailto:yasuhide.oiki@n-kokudo.co.jp>